

平成29年度第1回習志野市公共施設再生プラットフォーム

習志野市学校給食センター建替事業



平成29年11月6日
習志野市教育委員会

(1) 事業概要

所在地	習志野市芝園二丁目1番32
事業期間	平成29年6月29日 ～平成46年3月31日
事業概要	施設整備及び維持管理運営
施設整備	鉄骨造、地上2階建 供給能力 8,000食/日
維持管理 運営	○開業準備業務 ○維持管理業務 ・建築物・設備保守管理 ・植栽及び外構維持管理 ・清掃・警備 ○運営業務 ・食材検収補助 ・給食調理・衛生管理 ・食器・食缶等洗浄・保管 ・給食配送 ・配膳室業務



(1) 特別目的会社について

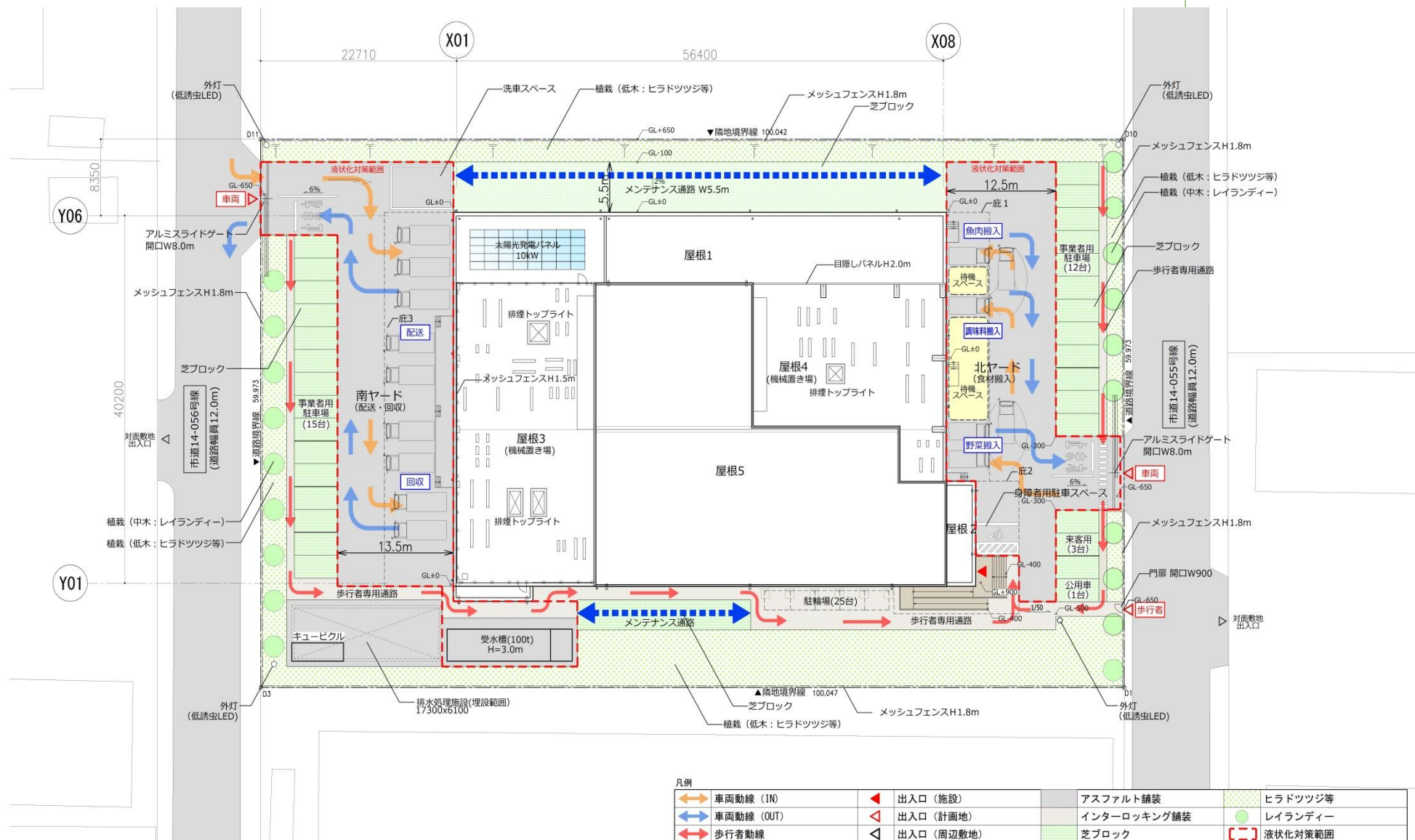
名 称	株式会社ならしのスクールランチ
所在地	習志野市茜浜一丁目10番1号
設立日	平成29年4月25日
資本金	10,000千円
出資者	代表企業・構成企業5社

(2) 各企業の名称と担当業務

	企業名	担当業務
代表企業	株式会社メフォス	運営、事業マネジメント
構成企業	新日本建設株式会社	建設
	株式会社アイホー千葉営業所	調理設備設置、維持管理
	三井物産フォーサイト株式会社	維持管理
	株式会社長大千葉営業所	事業マネジメント
協力会社	株式会社石本建築事務所本社	設計・工事監理
	田久保建設株式会社	建設
	株式会社サクラ設備	調理設備設置、維持管理
	株式会社習志野トラックセンター	配送

3. 基本設計図面 (1) 配置図

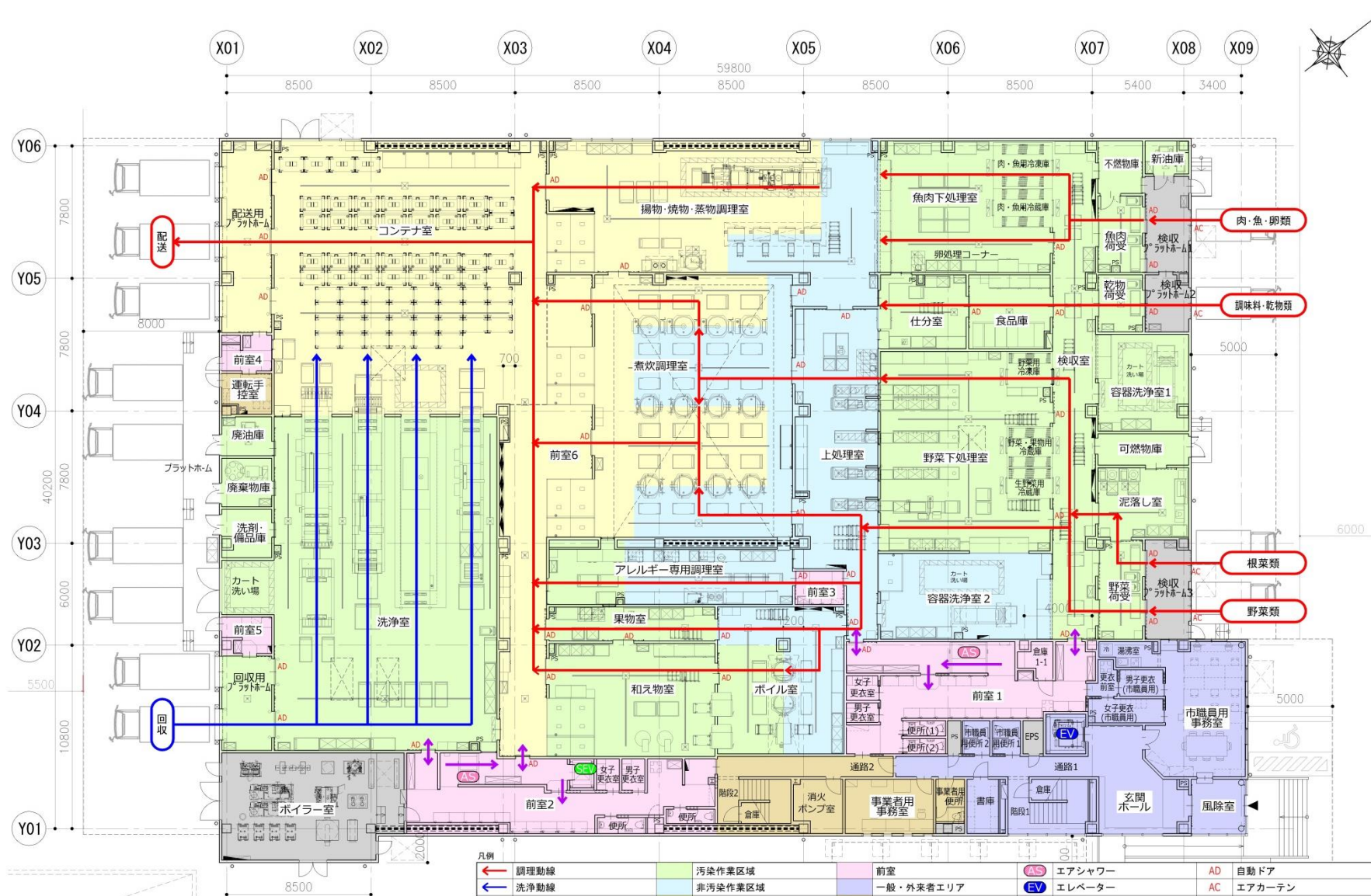
歩行者や車両動線の安全性及び、利便性に配慮した配置計画



※ 今後の協議や実施設計を進めていく過程で、変更箇所が発生することがあります。

3. 基本設計図面 (2)一階平面図

安全・安心でおいしい給食が調理可能な施設及び調理設備計画



※ 今後の協議や実施設計を進めていく過程で、変更箇所が発生することがあります。

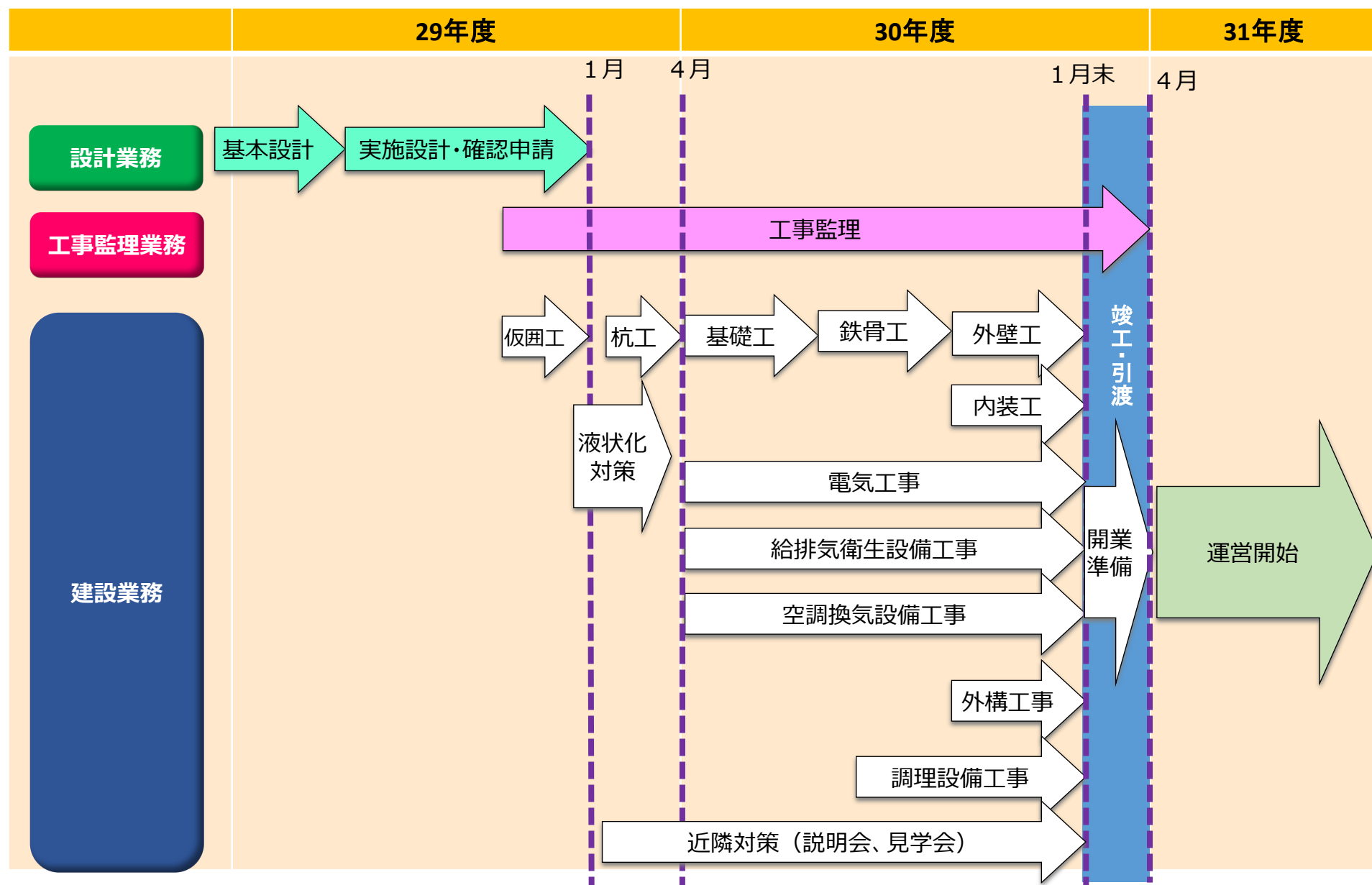
3. 基本設計図面 (3)2階平面図

一般エリアと事業者エリアを明確に区分けしながらも、コンパクトな施設設計



※今後の協議や実施設計を進めていく過程で、変更箇所が発生することがあります。

4. 開業までのスケジュール（予定）



(1) 事業コンセプト

方針1 顔の見える安心の管理・運営体制

- ・給食業界初、女性活躍推進企業として「えるぼし」認定される等、人財育成を大切にしている運営企業が代表企業となり、学校給食トップシェアを誇る確かな経験を活かして、市とともに歩む事業運営を展開します。
- ・現場には、経験豊富な責任者をはじめ、十分な訓練によりプロに育てたスタッフを配置します。
- ・現場まで10分圏内に運営企業の千葉事業部、維持管理企業の受託事業所がありサポート体制も万全です。

方針2 地元に耳を傾け、地元とともに創る給食センター

- ・習志野市商工会議所や習志野中央ロータリークラブとの全面協力のもと、地域に根差した事業運営を展開。
- ・市内の建設・調理設備・配送企業を協力企業に迎えて、さらに20社の市内事業者から関心表明を取得済。
- ・市内事業者への発注、及び市内居住者の雇用を通じて地元経済貢献をお約束します。

方針3 特長的な事業特性に応えた、オンリーワンの給食センター

- ・将来の食数減を見据え、コンパクトながらも機能的、ライフサイクルコストを最小化した施設整備を実施。
- ・センター初となるアレルギー対応は特に重視し、病院給食等の高い専門性を持つ調理主任・副主任を含む合計5名体制で対応します。さらに、アレルギー専門の学識者とも連携した万全の体制を実現します。
- ・エネルギーコンサルタントによる確かな実績に基づく徹底したエネルギー管理を実現します。
- ・塩害や液状化等の立地条件に対し、計画地まで10分圏内にある建設企業の経験・ノウハウ、機動力を活かし施設寿命に優れ、災害時にも強い施設づくりを実施。